

たちばな

編集・発行

社会福祉法人 津久見市社会福祉協議会

津久見市中央町760番地133

TEL 82-5000 FAX 82-5003

あなたの周り変わらない？

気にかけ、目をかけ、声かけて

地域ぐるみで見守りを、みんなの暮らし、みんなで守ろう！



平成21年度設立

青江区、福良区

平成22年度設立

警固屋区、徳浦区、
網代区、江ノ浦区、
赤崎区、四浦6区、
川上区、日見区、
千怒区、無垢島区、
四浦1区、
四浦2区、
堅浦区



平成23年度設立

西ノ内区、入船区、
川内区、長目区、
中田区、畑区、
岩屋区



市内に26の地区社協が設置されています。

平成24年度設立

四浦3区、
保戸島区



平成25年度設立

宮本区、彦ノ内区



超高齢等の事情のため未設置（八戸区、四浦4区、四浦5区）

スタートして9年目を迎えた地区社協活動も、各区長、民生児童委員、介護予防推進員、地域の方々の協力で、見守り声かけ活動や問題が起こった時に地区で話し合い、連携して解決に向け取り組む体制が整ってきています。

一方、津久見市の高齢化率は、3月末には40.7%となっており、5人のうち2人以上が65歳以上の高齢者という状況です。一人暮らしの高齢者も2千人（住民基本台帳上）を超え、4世帯に1世帯が独居高齢者世帯といった状況になっており、今後益々高齢化や人口減少が進むことが予測される中、見守り支え合いがこれまで以上に重要になってきています。

平成29年度事業計画

事業内容

1

地区社協による地域での見守り・ 支え合い活動の推進

- ①地区社協の活動状況や課題の把握、さらに「つながりの輪」を地区へ広めるための意見交換会を開催します。
- ②地縁組織・団体だけではなく、あらゆる関係機関団体（医療・教育関係・福祉団体・ボランティア・行政関係等）が主催する会議や研修会の中で、地区社協の活動を理解していただくための説明を行います。
- ③区長・民生委員児童委員・介護予防推進員の連携強化を図るための合同研修会を開催します。
- ④区役員・民生委員児童委員・介護予防推進員などを退任された方々が、引き続き、地区社協活動にご支援いただけるような仕組みづくりを地区社協ごとに進めていきます。

2

生活支援コーディネーターの設置

高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備（地区社協活動や新たな福祉サービスなど）を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たすことを目的とします。

3

津久見市社協のホームページ・ フェイスブックの開設

多くの市民の皆さんが、地域福祉に対する理解を深められるように、地区社協、ボランティア・民生委員児童委員などの活動をホームページやフェイスブックを利用し積極的に発信していきます。

4

「津久見市保健福祉ゾーン構想」の 推進に伴う総合相談窓口の充実

- ①24時間・365日対応できる市民総合相談窓口の充実を図ります。
- ②定期的な生活相談（心配ごと）・専門相談（法律・年金など）の日を設けます。

事業推進にあたって

人口減少による少子高齢化の進行と単身世帯の増加、景気の低迷を背景とした貧困問題など、高齢者、障がい者に関わらず誰にでも生活の深刻な問題が起こる状態となり、福祉ニーズはますます複雑・多様化しています。

一方、人々の様々なライフスタイルや価値観の多様化、近隣との結びつきや地域社会とのつながりの希薄化、また、個人情報への配慮などにより、人々の暮らしの基盤である「地域社会の環境」は大きく変化し、これまでの公的福祉サービスだけでは地域への支援・対応が難しくなり、個々の事例に対応していくには、地域における助け合い・支え合いの仕組みを再構築することが求められています。

こうした現状を踏まえ、本会としては住民主体の理念に基づき、様々な社会資源とのネットワークを活用し、地域の方々との協働を通じて、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現を目指し、みんなで考え、話し合い、協力して地域福祉向上と増進に努めていきます。

重点項目

- ①隣近所での見守り・支え合いの輪を広げる
(地区社協活動に対する理解者を増やす)
- ②地域に不足する新たなサービスのしくみづくり
(生活課題を新たな関係機関と協力し支援する)
- ③だれもが気軽に相談できる窓口
(24時間対応の総合相談窓口の充実)

9

ふれあい交流事業の推進

- ①障がい者日帰りバス旅行を実施します。
- ②福祉施設と地域住民との交流事業を支援します。
- ③関係機関・団体・当事者等の主体的な活動を支援します。

10

災害に関する社協の役割

- ①災害時に助け合える地域づくりを進めるため、地区社協による小地域での見守り・支え合い活動を推進します。
- ②災害時要援護者支援対策モデル事業を行った地区の取り組みを参考に、地域防災計画に基づいた災害時要援護者の把握及び支援体制づくりに取り組みます。
- ③社協は、災害ボランティアセンターを設置運営し、「被災者を支援したいボランティアのニーズ（思い）」と「支援を受けたい被災者のニーズ（困りごと）」の窓口となり、双方の思いを「調整し・つなぐ」役割があるため、多くの市民へセンターの周知を行います。

11

自主財源の確保

- ①社協会費制度・共同募金運動（歳末たすけあい募金）の強化に取り組みます。
- ②自主財源に限られる中、新たな補助事業や委託事業の検討を行います。

12

その他事業

- ①広報紙「たちばな」を発行します。
- ②市社会福祉大会を開催します。
- ③歳末たすけ合いチャリティーショーを開催します。
- ④ベンチ設置事業を実施します。
- ⑤福祉バスの運行を行います。
- ⑥関係団体への活動支援を行います。

- ③高齢者や障がい者の相談窓口を充実させるため、「地域包括支援センター」や「サポートセンター竹とんぼ」の事業活動を推進します。

5

市民ふれあい交流センターの運営

- ①地区社協やふれあいサロンの交流拠点として活用します。
- ②専門相談事業を推進します。
- ③ボランティアセンター機能の充実を図ります。
- ④福祉関係団体事業所・NPO・地域組織などの活動、交流拠点として活用します。

6

ボランティア活動の推進

- ①ボランティアセンターの充実に取り組みます。
- ②ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア活動を支援します。
- ③夏休みボランティア体験学習を開催します。
- ④ボランティア協力校（市内全校指定）の活動支援と意見交換会を開催します。
- ⑤ふれあい出前講座による講師の派遣を行います。

7

機関・団体とのネットワークづくりの推進

- ①津久見市福祉施設・事業所連絡会を開催します。（参加施設事業所20）
- ②津久見市ボランティア連絡協議会の支援を行います。
- ③NPO・福祉施設団体・企業などとの意見交換会を行います。

8

在宅生活支援事業の推進

- ①日常生活自立支援事業を推進します。
- ②生活福祉資金貸付事業を推進します。
- ③福祉機器の貸出を行います。
- ④ふれあい電話事業を行います。
- ⑤成年後見制度の普及啓発を行います。

社協収支予算書

収入

(単位:千円)

科目	本年度予算額	科目	本年度予算額
会費収入	3,770	介護保険収入	9,450
寄付金収入	3,302	障がい福祉サービス事業収入	3,916
市補助金	24,849	貸付事業収入	500
県社協補助金	23	負担金収入	1,951
市・県社協受託金	67,433	その他収入	7,343
事業収入	295	前年度繰越金収入	12,979
共同募金配分金収入	2,510	収入計	138,321

支出

(単位:千円)

科目	本年度予算額
事業運営費	95,622
事務費	6,978
貸付事業	530
共同募金配分事業費	2,510
各種助成金	5,675
退職共済預け金支出	4,893
その他支出	16,390
予備費	5,723
支出計	138,321

5月 地区社協だより!

2月から4月にかけての
各地区社協の活動等を紹介します。

総会

新年度スタートにあたり、各地区社協で総会が開催されています。高齢化がますます進む中、見守り活動やふれあいいきいきサロンの取り組みについて、昨年度の報告と今年度の計画などが話し合われました。

西ノ内地区社協4/11



川上区社協4/14



青江区社協4/14



川内地区社協4/14



畑区地区社協4/16



堅浦地区社協4/17



入船みつば会



2月28日に入船みつば会の集まり（誕生会）の前に地区社協の活動について説明を行いました。津久見市内の高齢化の状況や各地区社協の取り組みなどについてお話しし、地域での見守りの大切さを理解していただきました。

視察受入



玖珠町八幡地区社協の方々が、津久見市での地区社協による見守り活動等についての話を聞きたいと、2月2日に来所されました。



竹とんぼ通信

平成29年3月22日 自立支援協議会(地域生活部会)で 障害者虐待防止・権利擁護研修会を行いました

白杵市にある障害者支援施設聖心園の高橋施設長を講師にお招きし、障害者虐待防止法や障がい者虐待防止への取り組み方についてご講演頂きました。また当日は、障がい福祉サービス事業所、障がい者雇用を行う企業、民生委員児童委員など20名に参加頂きました。



*障害者虐待防止法では、虐待を受けた疑いがある障がい者を発見した人に、通報する義務を定めています。

今年もうばめ園祭 (5月21日)に出店します



竹とんぼは今年も
風船を配ります!
遊びに来られる方は、
ぜひ立ち寄ってください☆

ご存知ですか?

津久見市相談支援ファイルのご紹介

「津久見市相談支援ファイル」は、お子さんの成長の様子が心配な方、園や学校などでお子さんに特別な支援が必要な方のためのファイルです。



～こんなときに助かります～

- ◆ 相談のたびに同じ話の繰り返し!
→ 相談先や担当者が変わったとき、ファイルを見せれば同じ話を繰り返さなくてもよくなります。
- ◆ 進級・進学すると支援が途切れてしまう!
→ これまでの支援方法を記録しておくことで、新しい担任の先生に引き継げます。
- ◆ 何を伝えればよいか、まとまらない!
→ 相談時にファイルを見ながら話すことで、子どもの様子について伝え漏れを防げます。
- ◆ 緊急時、簡潔に伝えないといけないのに!
→ 親が急病になったり、預けたりするような緊急時に手早く子どもの様子を伝えることができます。



津久見市相談支援ファイル

お問い合わせ

津久見市特別支援連携協議会事務局
(教育委員会学校教育課内)
電話 0972-82-9526

※ファイルは教育委員会・福祉事務所・健康推進課でお配りしています。小中学校からでも取り寄せられます。

(お問い合わせ先) **サポートセンター竹とんぼ** 電話82-1888
(24時間、土・日・祝日も電話相談できます)

こんにちは 地域包括支援センター社協です

ようこそ! にじカフェへ

～今後の開催日～

*5月16日 *6月20日 *7月18日 10:00～12:00

ふれあい交流センターにて

参加費 100円

毎月第3火曜日10時より開店し、毎回たくさんの方にご利用いただいています。

その時々に合わせて室内装飾で雰囲気を出し、みなさんに季節を感じてもらえるように工夫しています。

利用者の方も特技を披露したり、お手伝いをして下さったり、おしゃべりをしたりと思いのままに過ごしています。

また、市民のみなさんに認知症のことを知ってもらいたい思いもあり、少しずつ認知症に関するお話も始めました。



自慢の特技披露!



折り紙教室



豪華絢爛な七段飾り

ちょっと一息で体操



～みんなて寄り
話さんな～



みんなてホットケーキ作り

「にじカフェ」は、認知症の当事者やご家族、地域の方、専門職など、誰もがゆったりと過ごせる場所です。

網代
地区の

笑顔あつまる憩いの場



楽しゅうて
もてんなあ!!

5歳者返りました(^^)

4年前、竹田武彦さんが退職を機に地区の方に声をかけて始めたのがきっかけ。月・水・金週3回晴れた日の9時から網代なかよし公園でグランドゴルフを2ゲームしています。

みんなてつくる
生きがい・健康・仲間づくり

の場を募集しています! (担当: 庄司)

こんにちは。 認知症地域支援推進員です



認知症のことで困っていませんか?
認知症のことを知りたいと思っている方はいませんか? 気になる事があればいつでもご相談下さい。

津久見市でも認知症の方が増えています。認知症は誰もがなりうる可能性があり、高齢者とは限りません。若年性認知症の方も増えています。

これからは若い方にも認知症を理解していただき、認知症の方にもやさしい町づくりを目指していきたいと思っています。

PTA・消防団・商店街・企業などで認知症サポーター養成講座を受講しませんか? (担当: 下村)



お元気通信



No.26

4姉妹の末っ子として徳浦に生まれる。女学校を卒業後、満州で働く。1年半後に日本に帰り、27歳で結婚。2人の娘を育てる。約40年前に扇子踊り日本代表でギリシャへ。それが人生の転機となって積極的になり、いろんなことに好奇心を持って取り組んできた。ボランティアや更生保護、史談会等の活動に参加。卓球やコーラス、フラダンス等は今も続けている。



「あんたが目標や」
っち言われるんよ!!



元気の秘訣

健康オタクでいろいろなことやっています!
(情報源:娘さん)



同じ人生なら 楽しんだほうがいい♪

《プロフィール》

氏名 吉田 フジエさん(92歳)
生年月日 大正13年7月13日
住所 津久見市宮本町在住

人は何かのきっかけで変わる(伸びる)!
自分がやる気になることが伸びるチャンスとなる!

地域包括支援センターって?

地域のみなさんの健康づくりのお手伝いをしています。



保健師

権利擁護や虐待、高齢者・家族の悩み事などの相談支援をしています。



社会福祉士

いつまでも住み慣れた津久見で 笑顔で暮らすために

認知症の相談・支援・認知症サポーター養成講座等広報活動もしています。



認知症
地域支援推進員

サロンコーディネーター

見守り・声かけ・支えあい・地域の高齢者を元気にする集まり「ふれあいサロン」の支援をしています。



介護保険や介護に関する様々な相談に応じます。



主任介護支援専門員
介護支援専門員

(お問い合わせ先) **地域包括支援センター社協** 電話82-4124
(24時間、土・日・祝日も電話相談できます)

5月 ふれあいいきいきサロン

1/31(火) サロン連絡会
津久見市民会館にて

みなさんのやってるサロンは
すごいことなんです!!!



〈講師〉
大分県レクリエーション協会
レクリエーション・コーディネーター
得丸 紀子氏

サロン支援者を対象に講師をお招きしてレクリエーションの効果についてのお話や実践を通して楽しい時間を過ごすことができました。参加者からは、「いろんなことを知ることができて良かった」「時間があっという間に感じた。楽しかった。」と大好評でした。ありがとうございました。

ジャンケンで足し算。
頭の体操になるなあ



誕生日の方に
先生よりサプライズ
プレゼントがありました。



肩もみで
コミュニケーション



3/27(月) 高洲町サロン



驚きと笑いの
連続



ミスターシュガーの
中国変面と面白手品

目指せ
高得点!



ダーツ

3/3(金) 地蔵町サロン



DVD鑑賞(昭和の流行歌)



あの頃が
懐かしいなあ

こんにちは 民児協です!!

民生委員・主任児童委員の活動を紹介します。

主任児童委員部会

2月14日、「予防接種や離乳食について聞きたい」というママさんの声により、市役所健康推進課の職員を招いての座談会を“地域子育て支援センターじゃん・けん・ぽん”で開催しました。

ママさんからの多くの質問に資料を使っただけの回答がありましたが、この資料が、今後の子育ての参考となる良いお土産となったようでした。



主任児童委員懇談会

2月27日、市民ふれあい交流センターにて、主任児童委員懇談会が開催されました。

この懇談会は、不登校の世帯と関係者をつなぐ場として開催してきましたが、この日は、“星の会（不登校を考える親の会）”、地域不登校防止推進教員、主任児童委員部会の計10名で集まり、不登校や引きこもりの現状について認識共有と、今後の支援の方向性などについての意見交換の場としました。



2月27日、市民ふれあい交流センターにて、女性委員による研修会が開催されました。

この日は、「先輩に学ぶ」と題して、任期21年を終えた薬師寺ミエ子さんと、任期15年を終えた矢田加代子さんより、これからの民生委員活動を進めるうえでのアドバイスなどをいただきました。

女性部会研修会



見守りのネットワークができました!!

津久見市見守りネットワーク
事業協定調印式



3月23日、津久見市と市内の居宅介護支援事業所が協定を結ぶための調印式が行われました。

これまで、急な入院や入所が、区長や班長、民生委員などに伝わらず、地域の方々が所在を確認するために探し回るといったようなことが起きていました。

今回の協定により、市内の介護支援専門員（ケアマネージャー）が得た入院・入所の情報が、市の長寿支援課を通じて民生委員へ届けられることになりました。

民生委員や地域の方々の負担を減らすネットワークとなりそうです。

ボランティアだより!

ボランティア活動紹介

修繕ボランティア



1/16 足場の改修作業の様子

生活に必要な小修理（網戸の張り替え、様々な建て付け改善など）を行います。お気軽にご相談ください。

社会福祉協議会では随時ボランティアを募集しています。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

つくみ 環境美化グループ



1/27 堅徳小の様子

市内小学校でしいたけの駒打ち体験やしいたけを使った料理教室などの活動を行っています。

ボランティア連絡協議会

2/22 ボランティア交流会を開催しました。



講演を聞いた後、2グループより活動報告が行われ、体操やアトラクションもあり、グループ同士の親睦を深める交流会となりました。

ボランティア協力校

ボランティア協力校では、市内小・中・高校の全校を指定し、ボランティア活動などに取り組んでいただいています。

今回の連絡会では、28年度市社協と一緒に取り組んでいただいた福祉体験学習の報告と各協力校で行っている特色ある活動についての報告を行いました。

29年度も引き続き
よろしくおねがいします。

3/16 ボランティア協力校連絡会を開催しました



ふれあい出前講座紹介



「おへまの介護保険」
塩崎 雄司氏



「吉四六さんの話」
平成の吉四六 広田 平作氏

いろいろな方に講師登録をしていただいています。旅費や講師謝礼は無料となっております。地域や各種団体等の研修などにもどうぞご利用ください。



あたたかなご厚意ありがとうございました!!

平成29年1月1日から3月31日までの間に次の方々より、ご寄付をいただきました。なお、金額未掲載（金一封表示）は寄付者の申し出によるものです。（敬称は略させていただきます）

香典返し寄付 平成29年1月1日から3月31日までの合計金額 **842,000円** (55件)

寄付者氏名	(故人)	住所	金額	寄付者氏名	(故人)	住所	金額
●大杉 和彦	(重 夫)	彦ノ内	金一封	●西田 紀男	(幸 生)	岩屋町	金一封
●川野 正子	(豊 樹)	岩屋	金一封	●佐藤 節子	(隆)	西ノ内	金一封
●小手川 正道	(一 義)	千怒	金一封	●久保田 光一	(テル子)	千怒	金一封
●高木 マス子	(清 行)	西泊	金一封	●高田 幸治	(転 平)	高洲	金一封
●迫村 昭子	(幸 嗣)	彦ノ内	金一封	●大濱 達	(清 子)	中長	金一封
●根之木 貢	(英 世)	立花	金一封	●塩崎 享	(フジエ)	彦ノ内	金一封
●根田 公正	(明 快)	立港	金一封	●宗 篤	(壽 邦)	徳浦本	金一封
●森岡 真一郎	(スエ子)	千怒	金一封	●石丸 強	(峻 秀)	千怒	金一封
●若林 健	(正 一)	文京	金一封	●小中 ツヤ子	(タマエ)	志手	金一封
●若林 健	(キヨ子)	文京	金一封	●鼻影 照喜	(トシエ)	網代	金一封
●古谷 佐代子	(惠 次)	畑	金一封	●中川 元子	(青木マサヨ)	道尾	金一封
●川野 善子	(和 美)	蔵堅	金一封	●酒井 容子	(博)	千怒	金一封
●織田 節美	(光 義)	彦ノ内	金一封	●成松 喜久美	(正 春)	大友	金一封
●上杉 隆司	(テ ル)	長目	金一封	●西郷 壽展	(功)	大友	金一封
●加茂 和幸	(敏 明)	長分	金一封	●河島 弘子	(カヨ子)	大友	金一封
●戸田 和也	(ツ ル)	大分	金一封	●平林 誠	(満)	山梨	金一封
●徳尾野 憲二	(孝 美)	長目	金一封	●織田 廣	(小 春)	小園	金一封
●田城 嗣達	(スワ子)	元町	金一封	●柳井 真美	(卓 巳)	東京都	金一封
●那波 祝子	(由 夫)	セメント	金一封	●運上 裕仁	(彌 子)	豊後大野市	金一封
●植田 康夫	(ヒデ子)	赤木	金一封	●中島 入工子	(徳 彦)	上宮本	金一封
●原 博子	(田北敏明)	徳浦宮	金一封	●仲野 賢一郎	(ハツ子)	井無田	金一封
●有田 保美	(君 子)	入船西	金一封	●河野 次夫	(和 子)	千怒	金一封
●中村 慎治	(マキ子)	港日	金一封	●阿部 ミキコ	(秀 臣)	千怒	金一封
●古川 泰	(日出太)	日見	金一封	●加嶋 恵一郎	(勇)	大阪	金一封
●安藤 米八郎	(茂 子)	保戸島	金一封	●軸丸 藤夫	(フミエ)	千怒	50,000
●松岡 洋治	(トシ子)	白杵	金一封	●匿名 2件			金一封
●野中 義人	(ツネ子)	津久見	金一封				
●古木 孝登	(ハマコ)	網代	金一封				

一般寄付

平成29年1月1日から3月31日までの合計 (3件)

- 匿名 (3件)6,348円

物品寄付

平成29年1月1日から3月31日までの合計 (1件)

- 軸丸藤夫.....紙おむつ、尿とりパット



“つなぐ・広げる・地域の輪”
～市民の福祉活動や交流の場として～



市民ふれあい交流センター

専門相談カレンダー

(申込み・お問合せ先)
市民ふれあい交流センター
(中央町760番地の54)
☎82-5611

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
7	8	9	10	11 司法書士	12 適応指導 教室	13
14	15 行政 書士会	16 心配ごと (悩みごと)	17	18 弁護士会	19 適応指導 教室	20
21	22	23	24	25 鳥越弁護士	26 適応指導 教室	27
28	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1 弁護士会	2 適応指導 教室	3
4	5	6	7	8 司法書士	9 適応指導 教室	10
11	12	13	14	15 弁護士会	16 適応指導 教室	17
18	19 行政 書士会	20 心配ごと (悩みごと)	21	22 鳥越弁護士	23 適応指導 教室	24
25	26	27 年金相談	28	29	30 適応指導 教室	

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6 弁護士会	7 適応指導 教室	8
9	10	11	12	13 司法書士	14 適応指導 教室	15
16	17 海の日	18 心配ごと (悩みごと)	19	20 弁護士会	21 適応指導 教室	22
23/30	24/31	25	26	27 鳥越弁護士	28 適応指導 教室	29

●●心配ごと相談●●

「どこに相談していいかわからない?」「こんなことで相談に行ってもいいの?」と思ったら心配ごと相談へお気軽にお越しください。

心配ごと相談員が相談に応じます。
毎月第3火曜日 13:30～15:00



●●お知らせ●●

津久見市教育委員会では、不登校でお悩みの保護者やこどもの相談の場として、適応指導教室「ネロリ」を開設しています。

毎週金曜日9:00～12:00に交流センターでも行われる事になりました。
連絡先: 82-9526

赤い羽根共同募金地域助成事業の募集について

皆様からお寄せいただく赤い羽根共同募金の一部を、地域福祉を推進する目的に事業を実施するボランティアグループや地域団体（地区社協等）などに対し、助成を行います。

助成を受けようとするグループや団体につきましては、下記の通りお申し込みください。

- 【募集期間】 平成29年4月3日（月）から平成29年5月19日（金）
- 【助成金額】 1事業につき5万円以内（助成できない場合もあります）
- 【助成時期】 平成30年6月予定（29年度の共同募金からの助成）
- 【申請手続】 津久見市共同募金委員会備え付けの申請書類等を提出
- 【助成対象】 市内のボランティアグループ、自治会（地区社協）等
- 【問合せ先】 津久見市共同募金委員会（市社会福祉協議会内）（電話）82-5000

